



議会だより

News from the Assembly

2012

平成24年

4月25日発行

No. 124

昭和56年8月1日
初版発行

○発行…太良町議会広報編集委員会

○〒849-1698 佐賀県藤津郡太良町大字多良1番地6 TEL 0954-67-2151

○<http://www.town.tara.saga.jp/gikai/>



お見合い大作戦歓迎セレモニー

平成24年度一般会計予算 53億8千5百万円

議会会議録がインターネットで見られます。

◎太良町議会のホームページ

<http://www.town.tara.saga.jp/gikai/>

にアクセスし会議録をクリックしてください。

●新企画●

クイズに応募して
お買物券を当てよう!!
詳しくは10頁を
ご覧下さい。

3月定例議会

会 期 3月8日～26日 (19日間)

平成24年度当初予算

会 計 名	予 算 額	前年度比
太良町一般会計	53億8,500万円	5.8%
太良町山林特別会計	5,600万円	△12.5%
太良町後期高齢者医療特別会計	1億1,400万円	9.6%
太良町国民健康保険特別会計	18億1,100万円	△1.5%
太良町漁業集落排水特別会計	5,100万円	11.8%
太良町簡易水道特別会計	7,600万円	2.7%
太良町水道事業会計	6,980万円	△32.6%
町立太良病院事業会計	11億7,761万6千円	4.8%
総 計	87億4,041万6千円	3.5%

平成24年度の主な事業

- ◆大浦小学校管理・特別教室棟改築事業 3億4千8百48万1千円
- ◆多良中学校屋内運動場・武道場増改築事業 2億8千3百69万5千円
- ◆子どもの医療費助成事業 2千5百62万2千円
- ◆庁舎エレベーター施設設置事業 1億円

◆平成23年度 補正予算後総額(一般会計) 51億5百6万2千円

主な補正・増額補正

- ◆国民健康保険特別会計繰出会 3千万円

減額補正

- ◆特定高齢者把握事業委託料 7百21万8千円
- ◆子宮頸がん等ワクチン被接種委託料 7百18万8千円
- ◆大浦小学校管理・特別教室棟改築事業 1億9千35万5千円

24年3月 定例会 議決結果

3月定例議会は、専決処分1件、事件議案14件、補正予算8件、新年度予算8件、人事案件3件の計34件が町長より、また、発議1件、意見書1件が議会より提案され、議決結果は次のとおりです。

議案番号	件名	結果	内容
第1号	専決処分事項の承認を求めることについて	承認	平成23年度一般会計補正予算（第4号） 500万円を追加補正 歳入歳出総額54億6,636万円
第2号	太良町暴力団排除条例の制定	可決	暴力団の排除を徹底するため、県条例と併せて町でも条例を制定
第3号	太良町観光案内所の設置及び管理に関する条例の制定	可決	道の駅太良に新しく設置された太良町観光案内所の管理等の規定を定めるための条例制定
第4号	道の駅太良公園の設置及び管理に関する条例の制定	可決	道の駅太良にある公園を適正に管理するための条例制定
第5号	太良町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	可決	スポーツ振興法がスポーツ基本法として施行されたことに伴い「体育指導員」の名称が「スポーツ推進員」に改められたことによる改正
第6号	太良町税条例の一部改正	可決	地方税法等の一部改正による町税条例の改正 主な内容は退職所得に係る個人住民税の10%税額控除特例廃止とたばこ税の税率改正
第7号	太良町公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正	可決	地域主権一括法によるそれぞれの関係法令が改正されたことによる一部改正
第8号	太良町児童館設置及び管理に関する条例の一部改正	可決	
第9号	太良町土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部改正	可決	
第10号	太良町営住宅管理条例の一部改正	可決	
第11号	太良町病院事業管理者の給与及び旅費等に関する条例の一部改正	可決	町立太良病院事業管理者の給与を病院事業の業績により評価するための改正
第12号	町立太良病院企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正	可決	町立太良病院企業職員の給与を人事考課、病院事の業績により評価を行うことと給料表の統一と手当等の整理を行うための改正
第13号	太良町農林漁業振興資金の融通に伴う事業の指定及び融資額の限度	可決	平成24年度対象事業として園芸作物経営、畜産経営、川養殖、家畜伝染病対策を指定。融資の限度額は8,000万円
第14号	中尾・大野辺地に係る総合整備計画の策定	可決	町道中尾線について平成24年度から平成25年度までの2カ年計画の辺地対策事業で整備を図る
第15号	御手水・風配辺地に係る総合整備計画の策定	可決	町道南木庭線について平成24年度から平成25年度までの2カ年計画の辺地対策事業で整備を図る
第16号	平成23年度太良町一般会計補正予算（第5号）について	可決	各事業の確定、確定見込み、入札減等によって3億6,129万8千円減額、平成23年度の歳入歳出総額51億506万2千円
第17号	平成23年度太良町山林特別会計補正予算（第2号）について	可決	歳入、歳出とも決算見込み、精算等による増額或いは減額補正

議案番号	件名	結果	内容
第18号	平成23年度太良町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	可決	歳入、歳出とも決算見込み、精算等による減額或いは増額補正
第19号	平成23年度太良町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	可決	歳入、歳出とも決算見込み、精算等による補正並びに歳入不足による3千万円の一般会計からの追加支援の補正
第20号	平成23年度太良町漁業集落排水特別会計補正予算(第3号)について	可決	公的年金負担率の改定による補正
第21号	平成23年度太良町簡易水道特別会計補正予算(第2号)について	可決	決算見込みによる増額或いは減額補正
第22号	平成23年度太良町水道事業会計補正予算(第1号)について	可決	決算見込みによる増額或いは減額補正
第23号	平成23年度町立太良病院事業会計補正予算(第3号)について	可決	決算見込みによる増額或いは減額補正
第24号	平成24年度太良町一般会計予算について	可決	昨年と比べて5.8% 2億9,300万円増
第25号	平成24年度太良町山林特別会計予算について	可決	昨年と比べて12.5% 800万円減
第26号	平成24年度太良町後期高齢者医療特別会計予算について	可決	昨年と比べて9.6% 1,000万円増
第27号	平成24年度太良町国民健康保険特別会計予算について	可決	昨年と比べて1.5% 2,700万円減
第28号	平成24年度太良町漁業集落排水特別会計予算について	可決	昨年と比べて11.8% 540万円増
第29号	平成24年度太良町簡易水道特別会計予算について	可決	昨年と比べて2.7% 200万円増
第30号	平成24年度太良町水道事業会計予算について	可決	昨年と比べて32.6% 3,380万円減
第31号	平成24年度町立太良病院事業会計予算について	可決	昨年と比べて4.8% 5,414万2千円増
第32号	太良町病院事業の設置等に関する条例の一部改正	可決	サービス向上を図るためにリハビリテーション科を設置
第33号	副町長の選任について	同意	副町長の選任 永淵孝幸さん(再任)任期4年間
第34号	監査委員の選任について	同意	監査委員の選任 神尾隼人さん 任期4年間
第35号	教育委員会委員の任命について	同意	教育委員会委員の任命 中原稔さん 任期4年間
発議第1号	議会活性化特別委員会設置について	可決	議会活性化を図るための調査・研究を行うための議員全員による特別委員会を設置
意見書第1号	年金制度抜本改革の全体像を早期に公表することを求める意見書の提出	可決	「税と社会保障の一体改革」を掲げている政府に対し、年金制度改革案の全体像を明らかにするよう太良町議会として意見書を提出

一般質問

川下武則 議員

雇用対策について!!

答▼人材育成の研修事業に取り組んでいる。

議員 新卒者への地元企業への就職支援はどう考えるか。

議員 学校教育の今後について。

町長 就職希望者への支援は各高校で行われ、新卒以外は国の機関であるハローワークがあり、役場で無料の職業紹介事業を実施する必要性は低く、現状では国・県の機関で対処していくのが望ましいと考える。

教育長 小学校六年間と中学校三年間の学校教育での小中一貫教育があるが、まだ試験的な取り組みの域にとどまっている。町民の皆さんや保護者の方々の理解と検証する時間が必要と思う。

議員 町内の若者達を雇用した地元企業への補助金の交付はないか。

町長 行政と保護者等々が、まず目標年度を決めて協議会、教育委員会が一緒になって、慎重に協議をしていく必要がある。

議員 今の所考えていない。鹿島にある職業訓練法人へ太良町からの入学者に応じ補助を実施している、また太良町地域づくり事業の中に人材育成の研修事業を行っている。

議員 太良町を担う子供達が夢と希望を持って、勉強にはげめるように早急にその試案をとりまとめしてほしい。

一般質問

所賀 廣 議員

CATV音声告知システム導入の考えは

答▼今後の検討課題とする。

議員 町内放送に音声告知システム導入により双方向性機能をもたせる考えは。

町長 設置経費と個人負担の面から今後の検討課題とする。

議員 今後も行政無線をもつて運用されていくつもりか。

総務課長 災害時のケール切断事故等を考え無線による情報伝達で考える。

議員 38子局の劣化状況はどうか。

総務課長 外部的な損傷は見られないが三年計画でバッテリーを交換していく。

議員 各行政区の子機での単独放送が可能だがその方法等周知徹底はどうか。

企画商工課長 情報伝達の手段として必要だと考え今後の検討課題とする。

議員 現在の行政無線は家の中では聞きづらい。個別受信機取付も視野に入れての告知放送システム導入を考えては。

総務課長 個別受信機を広げていくか、CATVでやるか、総合的に考えて今後どうするかを考えていきたい。

町立太良病院の建物環境について

議員 二階入院病棟の南側と東側の外部通路隔

壁に透明性をもたせる考えは。

病院事務長 この外部強化ガラスを透明にするとかプライバシー保護の面から好ましくないと考え患者様に伝えている。

議員 海側については有明海が一望できる景観にあり入院生活にも良い環境にあると思うが。

病院事務長 海側のほうは景観はいいと思うが逆に駐車場からはよく見えてしまうのでやはりプライバシー保護を重視し、現在の状態でやっていきたい。



防災行政無線のマスト

一般質問

牟田則雄 議員

太良町産業の活性化について

答▼起業化や、新産業を促進する。

議員 太良町第四次総合

計画の基本目標一番

目、「活力がみなぎる

魅力ある産業づくり」

のなかで農林水産業の

振興策は。

町長 圃場の基盤整備、

農畜産物の加工直売体

制の充実等、促進して

いる。

議員 特に農業について

は総合的、計画的、か

つ持続性のある農業を

めざすとなっている

が、どのように進める

のか。

農林水産課長 第四次総

合計画の主要な政策に

基づいて総合的、計画

的な振興を図っていく。

議員 太良町内の農地は

階段状の畑が多いが、

今のままの型状で進め

るのか大型機械が入る



圃場整備箇所

あり、貸し手と借り手の明確化や計画を策定しその計画に基づいて集積化を図ればと考えている。

議員 町内にある約三

五町の荒廃地は、たと

えば公社化等を図り、

畜産の飼料作り等、有

効活用はできないか。

農林水産課長 階段状の

山田の方は大変むずか

しい面があるが、ある

程度傾斜がやわらかい

所は町単なりを活用

し、耕作放棄地の解消

に努めて、機会がある

たびに国・県に現状を

よく説明して要望等

をしていく。

農林水産課長 新規就

農、あるいは農地の集

積化には交付金事業も

一般質問

田川 浩 議員

大橋記念図書館の運営ビジョンについて問う。

答▼職員連携のもと、サービスの向上に努める。

太良高校について

議員 太良高校が多様な学

びのできる全日制高校の

モデル校として改編され

て約一年たつが、現状と課

題はどうか。

教育長 平成二十三年度の

合格者数は、西部学区枠四

十名に対し三十五名、全県

枠四十名に対し三十名で

定員割れしていたが、改編

後の特色である自己に

合った学習計画、きめ細や

かな学習指導、地域と連携

した体験学習の充実を図

るなどの実績や取り組み

が評価されたと思われ、平

成二十四年度の志願者に

ついては、募集人員を越え

る願者があった。

議員 また、今春の進学・就職

率が百パーセントだった

課題として、太良高校地域

連絡協議会などの組織と

協力して、ホームステイの

受け入れ先の確保と、地域

に努めている。
議員 移動図書館の実績はどうか。

学校教育課長 二十二年度

は百三回行い、延べ貸し出

し冊数が約九千冊だった。

議員 広報などの情報発信

が不十分な気がするが、現

在の「町報たら」のみの広

報に、何かプラスする考え

はないか。

学校教育課長 ケーブルテ

レビあたりも活用して広

報していきたい。

議員 今後の運営ビジョン

について、理想的には正職

員で司書の資格を持った

方が中心となって図書館

の運営に当たるとい

うが、財政的な

問題もあり難しい場合、現

状の人員で戦略を考えな

ければならないと思うが。

学校教育課長 今いる人材

でいかに能力を発揮でき

る環境をつくるのが大切

だと思っている。職員連携

のもと、いろんな知恵、ア

イデア・工夫をしながら、

住民サービスの向上に努

めていきたい。

一般質問

平古場公子議員

第四次太良町総合計画を問う

答▼総合計画の実施に向けて努力する。

議員 子育て支援の充実として、子育て支援センターの創設を検討するとあるが具体的な内容を問う。

で、今のところ建設計画はない。

議員 女性が安心して職場復帰ができるような環境づくりが必要である。

町長 県内複数の市町には、育児不安の解消、児童虐待防止のための相談や、出産・育児にかかわる総合的な教育、相談ができる子育て支援センターが設置されているので、財政的、人的資源を考慮しながら子育て支援の拠点づくりを検討していきたいと考えている。

働かなければいけないので子供が産めない、子供を産めば働けない、それに会社をいつたん辞めたら次の仕事がないというさまざまハードルがある。そこで現在の延長保育と、放課後児童の現状は。

町民福祉課長 延長保育については町内の三保育園とも実施している。

放課後児童は、二十三年度は生徒数の四十六・五%に当たる百二十名が利用されている。

議員 町内の介護福祉施設光風荘の待機者は何名か、又今後町内において介護福祉施設の建設計画はないか。

議員 協働のまちづくり

町民福祉課長 光風荘の待機者は現在七十四名

委員会の提言で有明海の再生と、税収のため

にも豊かな山が必要との意見がでていますが町長の考えを問う。

町長 近年有明海は潮の流れの変化、底質の悪化、赤潮の多発、貧酸素水塊の発生など漁場環境が悪化し漁船漁業は深刻な状況が続いている。一日も早い再生を国・県に積極的な取り組みを要望している。又豊かな山が豊かな海を育てる重要な役割を果たしていると考えている。

議員 有明海再生が叫ばれてから十数年何にも変わらない。漁船漁業は年々漁獲量も減りまさに死活問題である。無理な大きな事業など望まない、今を生きたいと願っている。

議会運営委員会委員長報告

議会運営委員会は議会活性化の取組みを目的として、熊本県御船町を視察研修した。御船町は面積 99 平方キロメートル、人口 1 万 8 千 83 人、6 千 9 百 68 世帯の町。

御船町議会は定数 16 名で 4 つの委員会で構成されている。

議会改革は平成 22 年 3 月通年議会を盛り込んだ議会基本条例を制定し議会活性化が進められている。

議員全員協議会は毎月開催。

議会報告会は毎年実施され報告の場、町の課題を住民と共有し考えて議員一丸となって取り組まれていた。



研修風景

総務常任委員会委員長報告

安堵町視察

総務常任委員会では、平成二十四年二月八日に奈良県安堵町を、二月九日に兵庫県神河町を視察しました。

人口約七千人の奈良県安堵町は、小中一校ずつの連携型小中一貫教育に取り組んでおられます。

小学校から中学校への移行段階において、教育内容や指導方法等に違いがあり、そのことで生徒が進学時に心理的負担を抱えるなどの問題、いわゆる中一ギャップが生じていました。

こうした問題に対し、小・中学校がより連携を強固にし、同じ教育観・指導観に立って、子ども達の学習・生活指導を充実させ、学力の向上や豊かな人間性を育成することが必要だと考えておられます。

その結果、効率的な学習指導による学力の向上・問題行動の減少、学校施設の効果的な活用などが期待できるとしています。



研修風景

神河町視察

兵庫県の神河町は、人口約一万二千人で情報通信の先進地です。

ケーブルテレビを町で運営されており、加入率は95%です。スタジオも完備されており、自主制作番組も多く、人気が高いそうです。

そのほか、町内にめぐらせたケーブルを利用して、町内無料電話や災害等の緊急情報や、お悔やみなどを音声により即時にお知らせする音声告知放送も提供されていました。

今回の安堵町、神河町は我が町とは教育環境や事業規模等に違いがあるにせよ、児童・生徒のため、町民のため、そこに関わる全ての方のために、どうすればいいのか、どうあるべきなのかを考えながら取り組まれている姿に心を打たれた視察研修となりました。



ケーブルテレビ局 K-net 前で

新年度議案調査 (三月十五日)

三月定例議会に提案された議案について現地調査を行った。



▲農地基盤整備事業(蕪田地区)



▲六四の館



▲辺地対策事業(町道中尾線)



▲嫁川橋2号視察状況



▲ガザミ畜養場



▲リサイクルセンター



▲多良橋1号視察状況



▲観光案内所



▲JA選果場跡地

議会の主な活動 1月～3月

Table of council activities from January to March, listing dates and event names such as '成人式', '新春マラソン大会', '議会だより編集委員会'.

Table titled '平成23年度後期(10月～3月分)議長交際費の支出状況' showing expenditure details for council members' social expenses, including dates, amounts, and recipients.

街角クイズ!! (Street Corner Quiz!!) featuring a photo of a road intersection with the text 'ここどこ?' (Where is this?). Includes contact information for the council office.

- List of council members: 委員長 平古場公子, 副委員長 所賀 廣, 委員 山田 則雄, 委員 江口 孝二, 委員 田川 浩.

編集委員会 (Editorial Committee)

緑があふれ風薫る季節になってきました。四月からは、新しい人達も加わり、学校でも職場でもフレッシュなスタートがきられているものと思います。春は始まりの季節でもあり、出会いの季節でもあります。出会いといえは、ここ数ヶ月は「お見合い番組」の話題でもちきりでした。議会でも過疎化少子化問題は重要な課題です。一組でも多くのカッブルがゴールインされることを願っております。議会だよりは、町民の真の意思を代弁するため、心を新たに委員一同努力しますので、率直なご意見をお願いします。

編集室より (From the Editorial Room)